

公明党 成長戦略 概要

平成 26 年 5 月 30 日

I. 女性が活躍する社会へ

- ① 女性の活躍推進
「女性の活躍推進加速化法」の制定、女性技能労働者・女性技術者・女性研究者の育成・活躍支援
- ② 子育て・介護と仕事の両立支援
育児・介護休業制度の見直し、学童待機児童加速化プラン策定、働き方による男女賃金格差の是正
- ③ テレワーク等多様な働き方の支援
女性の学び直し・職場復帰支援、在宅テレワークの環境整備、「ママ・インターン」の拡充
- ④ 女性の活躍の基盤となる健康推進
「女性の健康の包括的支援法」の制定、がん検診受診率の向上、妊婦健診の着実な実施と産後ケアの充実、不妊治療・生殖医療への助成拡充
- ⑤ 女性に対する多様な起業支援
NPO等非営利法人を中小企業支援の対象に、女性版創業塾の設置

II. 若者等が活躍する社会へ

- ① 「若者の雇用促進に関する法律」の制定
- ② 若者が納得感のあるキャリア選択を実現するための支援
「若者応援企業宣言」の拡充、キャリアパスの情報開示、ジョブカードの活用、ブラック企業対策の強化
- ③ 学生等への就職支援の強化
インターンシップの拡大、インターネット活用に伴う問題点と対策の検討、就職活動の後ろ倒しに伴う配慮、地方から都市圏への就職活動支援、中退者・未就職卒業者への支援
- ④ 若者の創業・起業の支援
創業促進補助金の継続・拡充、「創業スクール」の促進、会社設立登記費用の大幅軽減
- ⑤ フリーター、ニート、非正規雇用の安定雇用への移行
「わかものハローワーク」の設置促進、「地域若者サポートステーション

事業」の抜本的強化、非正規雇用の処遇改善と正規雇用への移行促進

- ⑥ 人材育成の充実
世界トップレベルの教育条件の整備、奨学金等の拡充、留学生交流の推進、ICTの活用
- ⑦ 外国人人材の活用
高度外国人人材の受け入れ体制の改善・強化、外国人技能実習生制度の拡充

Ⅲ. 魅力ある地方都市づくり

- ① 若者のキャリアアップ、収入アップ
地方の若者の仕事の確保と収入アップへの支援
- ② 人の流れの転換
Uターン・Iターン就職活動への支援、都市高齢者の故郷へ住み替え支援
- ③ 新たな地方圏の創造
地方中枢拠点都市の指定、地域活性化戦略の策定
- ④ 魅力あるコミュニティの形成
地方都市の生活基盤の整備、居住・生活機能の集約化

Ⅳ. 中小企業施策

- ① 環境・エネルギーや健康・医療・介護の担い手としての中小企業対策
大学や公設試験場への研究委託、研究開発から販路開拓まで一貫した支援
- ② 実用化・製品化段階での支援
「モノづくり・商業・サービス補助金」の発展、ウェブマッチングサイトの活用、大企業の「逆見本市」の開催支援
- ③ 販路開拓・人材確保の支援
Iターン・Uターン人材と中小企業とのマッチング、創業準備者を雇用保険の給付対象に
- ④ 中小企業の海外展開支援
海外現地でのワンストップ支援体制、法テラスの活用、パッケージ支援
- ⑤ 事業承継の円滑化対策
事業引き継ぎ支援センターによる後継者不在企業と創業希望者とのマッチング、個人事業主の事業用資産への相続税の軽減措置拡充、小規模企業共済の抜本強化
- ⑥ ソーシャルビジネスの促進

NPO等のソーシャルビジネスを中小企業支援策の対象に追加

V. 文化・スポーツ・観光振興

- ① 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて
競技力の向上・施設整備の促進、パラリンピック・アスリート養成のナショナル・トレーニングセンターの創設、「文化プログラム」の実施
- ② 成長分野としての文化芸術の振興
実演芸術作品の創作・公演への助成、生活文化分野での「最優秀職人」認定制度の創設、子どもの鑑賞・体験機会の拡充、「実演芸術連携支援センター」の創設、「和の空間」の創設、「日本遺産」の認定制度の整備
- ③ 訪日観光客 2000万人に向けて
訪日プロモーションの強化、ビザ要件の緩和、出入国手続きの改善、交通便利性の確保、バリアフリー化、無料公衆無線LAN環境の整備、首都圏空港等の機能強化、整備新幹線の工期短縮

VI. 科学技術、宇宙・海洋開発

- ① 科学技術・イノベーション体制の確立
研究開発法人の機能強化、大学発ベンチャー育成、世界トップの「イノベーション立国」、「挑戦」機会の拡大、大学や公的研究機関の研究体制強化、福島・国際研究産業都市（イノベーション・コースト）構想の推進
- ② 宇宙インフラの整備
リモートセンシング衛星等の宇宙システムの整備、ASEAN諸国への国際協力の推進
- ③ 海洋資源の開発及び利用の推進
メタンハイドレードの開発推進、海底熱水鉱床等の開発促進
- ④ インフラ長寿命化及びインフラシステム等の開発と海外展開
インフラ長寿命化計画の策定、自治体の公共施設等総合管理計画の策定、インフラシステムの海外展開

VII. エネルギー・環境分野

- ① エネルギーコストの低減
省エネ誘導施策の強化、需要抑制手法の導入、高効率化火力発電の有効利用、電力システム改革の完結・ガスシステム改革の検討、安定・安価な資

源確保の強化

② 再生可能エネルギー等の導入加速

「再生可能エネルギー等関係閣僚会議」を通じた司令塔機能の強化、固定価格買取制度のコスト低下の確実な反映、再エネ導入のための送電網の整備、地域分散型エネルギーの導入促進、「水素社会」への取り組み強化

VIII. 健康・医療分野

① 医薬品・医療機器・再生医療の基盤強化と海外展開の推進

再生医療の実用化促進と医療機器・バイオ医薬品の効率的な開発、医薬品等の迅速な審査、医療システムの国際展開、医療ツーリズムの推進

② ICTを活用した健康・医療・介護のサービス提供

生活習慣病等の予防を目指したレセプトデータの活用、電子カルテ・電子処方箋の普及、遠隔診療体制の拡充

③ 世界最高水準の医療提供体制の確立

先進医療の評価の迅速化・効率化、新たな先進医療の検討

④ ロボット介護機器等の導入

安価で使いやすい機器の開発促進、リース等による普及促進、障がい者の生活支援の推進

⑤ 地域包括ケアシステム構築への取り組み

認知症高齢者対策、介護従事者の処遇改善、優良な医療・介護施設と高齢者向け住宅等の供給促進、健康増進・介護予防の取り組み強化

IX. 農林水産分野

① 被災地における農林水産業の振興・復興加速化

② 農業生産基盤の整備・保全

農地中間管理機構と連携した水田の大区画化と耕作放棄地の再生

③ 担い手対策

担い手への農地集積を10年で5割から8割へ増加、収入保険制度の導入

④ 高付加価値化による地域活性化

6次産業化の市場規模を10年で10兆円に拡大、畜産・酪農の競争力強化、ジビエ活用と鳥獣被害対策の推進、林業の成長産業化、水産業の体質強化

⑤ 農林水産物の輸出額倍増

日本食・食文化の発信強化、品目別・国別輸出戦略の実行、食品安全・動植物防疫等の取り組み強化